

# J R 総連通信

2024年9月13日 No.1771

全日本鉄道労働組合総連合会（JR総連） <http://www.jr-souren.com>

## JR総連 第41回臨時大会開催！

JR総連は9月12日、目黒さつきビル会議室において、「第41回臨時大会」を開催し、統制委員会より、ジェイアール東海労働組合の度重なる規約違反は、「除名」とする答申が報告され、出席代議員による全会一致の「賛成」によって、ジェイアール東海労働組合の「除名」が決定しました。

今臨時大会は、貨物車両の輪軸組立作業時における不正行為が発覚したなかでの開催となったこともあり、JR総連とJR貨物労組は、関係する代議員を、当該車両所へ派遣し、原因究明と再発防止にむけて、全面的に調査に協力していくことを確認した上で開催しました。

### ◇◇議案の承認要旨◇◇

- ・第1号議案「統制委員会」審議報告 「反対0」「棄権0」「賛成27」

### ◇◇主な質疑(要旨)◇◇

- ・統制委員会設置からわずか3カ月で審議終了とはいかがなものか。
- ・「弁明はし尽くした」と言われた以上、何を審議するのか。それなら弁明をやめなければよかったのではないか。
- ・JR総連とこの先も奮闘しようとする組合員は、JR東海労指導部の引き回しによって、置き去りにされた。ある意味では犠牲者ではないか。執行部の責任は重大だ。
- ・加盟単組との連帯、協力、活動を望む組合員がいるはずだ。今後もそうした組合員が仲間とともに団結していけるよう、JR総連にはあらゆる方法を模索してほしい。
- ・「除名」によってJR東海労組合員は、総合共済規則、ドライバーズ共済会規則、犠牲者救済規則、業務上事故救援規則による適用の権利を失効した。また、鉄道ファミリーの各種保険の適用も打ち切られる。組合員の生活に直結する重大な問題だ。JR東海労中央本部は責任を取れるのか。組合員の権利をどのように保障するのか。
- ・JR総連は、そうした組合員に思いを馳せ、将来を展望して取り組んで行くことを約束する。

組織の団結が極めて重要な秋のたたかいがスタート！その渦中に、加盟単組を「除名」という結論に至ったことは、痛恨の極み！JR総連の旗の下に結集するすべての仲間へ訴える！組織の強化・拡大に向けて新たなスタートをともに切ろう！